

別表1 水質検査項目および検査頻度

基準項目	番号	定期検査項目	省略可否	基準値 (目標値) (mg/l)	基本検査頻度	実施検査頻度			設定理由	検査方法	自己/委託検査の区分	
						原水 (取水流量計室)	浄水池 出口	各送水末端 3箇所				
基準項目	1	一般細菌	×	100個以下/ml	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	水道法で定められた基本頻度に基づき検査します	標準寒天培地法	自己	
	2	大腸菌	×	検出されないこと	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月		特定酵素基質培地法	自己	
	3	カドミウムおよびその化合物	○	0.003以下	1回/3月	1回/月	1回/月	1回/月	安全で良質な水が作られているか確認のため、毎月検査します	ICP-MS法	自己	
	4	水銀およびその化合物	○	0.0005以下	1回/3月	1回/年	1回/3月	1回/年	水道法で定められた基本頻度に基づき検査します	還元気化-原子吸光光度法	委託	
	5	セレンおよびその化合物	○	0.01以下	1回/3月	1回/月	1回/月	1回/月		安全で良質な水が作られているか確認のため、毎月検査します	ICP-MS法	自己
	6	鉛およびその化合物	○	0.01以下	1回/3月	1回/月	1回/月	1回/月	ICP-MS法		自己	
	7	ヒ素およびその化合物	○	0.01以下	1回/3月	1回/月	1回/月	1回/月	ICP-MS法		自己	
	8	六価クロム化合物	○	0.05以下	1回/3月	1回/月	1回/月	1回/月	ICP-MS法		自己	
	9	亜硝酸態窒素	×	0.04以下	1回/3月	1回/月	1回/月	1回/月	安全で良質な水が作られているか確認のため、毎月検査します	イオンクロマトグラフ法	自己	
	10	シアン化物イオンおよび塩化シアン	×	0.01以下	1回/3月	1回/年	1回/3月	1回/3月	水道法で定められた基本頻度に基づき検査します	イオンクロマトグラフ-ボストラム吸光光度法	委託	
	11	硝酸態窒素および亜硝酸態窒素	×	10以下	1回/3月	1回/月	1回/月	1回/月	安全で良質な水が作られているか確認のため、毎月検査します	イオンクロマトグラフ法	自己	
	12	フッ素およびその化合物	○	0.8以下	1回/3月	1回/月	1回/月	1回/月		イオンクロマトグラフ法	自己	
	13	ホウ素およびその化合物	○	1.0以下	1回/3月	1回/月	1回/月	1回/月		ICP-MS法	自己	
	14	四塩化炭素	○	0.002以下	1回/3月	1回/年	1回/年	1回/年		PT-GC-MS法他告示法	委託	
	15	1,4-ジオキサン	○	0.05以下	1回/3月	1回/年	1回/年	1回/年		PT-GC-MS法他告示法	委託	
	16	1,2-ジクロロエチレン	○	0.04以下	1回/3月	1回/年	1回/年	1回/年		PT-GC-MS法他告示法	委託	
	17	ジクロロメタン	○	0.02以下	1回/3月	1回/年	1回/年	1回/年		過去に検出されていないため1年に1回検査します	PT-GC-MS法他告示法	委託
	18	テトラクロロエチレン	○	0.01以下	1回/3月	1回/年	1回/年	1回/年		PT-GC-MS法他告示法	委託	
	19	トリクロロエチレン	○	0.01以下	1回/3月	1回/年	1回/年	1回/年		PT-GC-MS法他告示法	委託	
	20	ベンゼン	○	0.01以下	1回/3月	1回/年	1回/年	1回/年		PT-GC-MS法他告示法	委託	
	21	塩素酸	×	0.6以下	1回/3月	1回/月	1回/月	1回/月	安全で良質な水が作られているか確認のため、毎月検査します	イオンクロマトグラフ法	自己	
	22	クロロ酢酸	×	0.02以下	1回/3月	-	1回/3月 7~10月:1回/月	1回/3月 7~10月:1回/月	水道法で定められた基本頻度に基づき検査します トリハロメタン類とハロ酢酸類は、夏場の検査頻度を高め年6回検査します	溶媒抽出-GC-MS法他告示法	委託	
	23	クロロホルム	×	0.06以下	1回/3月	-	1回/3月 7~10月:1回/月	1回/3月 7~10月:1回/月		PT-GC-MS法他告示法	委託	
	24	ジクロロ酢酸	×	0.03以下	1回/3月	-	1回/3月 7~10月:1回/月	1回/3月 7~10月:1回/月		溶媒抽出-GC-MS法他告示法	委託	
	25	ジブromクロロメタン	×	0.1以下	1回/3月	-	1回/3月 7~10月:1回/月	1回/3月 7~10月:1回/月		PT-GC-MS法他告示法	委託	
	26	臭素酸	×	0.01以下	1回/3月	-	1回/3月	1回/3月		イオンクロマトグラフ-ボストラム吸光光度法	委託	
	27	総トリハロメタン	×	0.1以下	1回/3月	-	1回/3月 7~10月:1回/月	1回/3月 7~10月:1回/月		計算法	委託	
	28	トリクロロ酢酸	×	0.03以下	1回/3月	-	1回/3月 7~10月:1回/月	1回/3月 7~10月:1回/月		溶媒抽出-GC-MS法他告示法	委託	
	29	ブromジクロロメタン	×	0.03以下	1回/3月	-	1回/3月 7~10月:1回/月	1回/3月 7~10月:1回/月		PT-GC-MS法他告示法	委託	
	30	ブromホルム	×	0.09以下	1回/3月	-	1回/3月 7~10月:1回/月	1回/3月 7~10月:1回/月		PT-GC-MS法他告示法	委託	
	31	ホルムアルデヒド	×	0.08以下	1回/3月	-	1回/3月	1回/3月		溶媒抽出-誘導体化-GC-MS法他告示法	委託	
	32	亜鉛およびその化合物	○	1.0以下	1回/3月	1回/月	1回/月	1回/月	安全で良質な水が作られているか確認のため、毎月検査します	ICP-MS法	自己	
	33	アルミニウムおよびその化合物	○	0.2以下	1回/3月	1回/月	1回/月	1回/月		ICP-MS法	自己	

別表1 水質検査項目および検査頻度

	番号	定期検査項目	省略 可否	基準値 (目標値) (mg/l)	基本検査頻度	実施検査頻度			設定理由	検査方法	自己/委 託検査の 区分
						原水 (取水流量計室)	浄水池 出口	各送水末端 3箇所			
基準項目	34	鉄およびその化合物	○	0.3以下	1回/3月	1回/月	1回/月	1回/月	安全で良質な水が作られているか確認のため、毎月検査します	ICP-MS法	自己
	35	銅およびその化合物	○	1.0以下	1回/3月	1回/月	1回/月	1回/月		ICP-MS法	自己
	36	ナトリウムおよびその化合物	○	200以下	1回/3月	1回/月	1回/月	1回/月		イオンクロマトグラフ法	自己
	37	マンガンおよびその化合物	○	0.05以下	1回/3月	1回/月	1回/月	1回/月		ICP-MS法	自己
	38	塩化物イオン	×	200以下	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月		イオンクロマトグラフ法	自己
	39	カルシウム、マグネシウム等 (硬度)	○	300以下	1回/3月	1回/月	1回/月	1回/月		イオンクロマトグラフ法	自己
	40	蒸発残留物	○	500以下	1回/3月	1回/月	1回/月	1回/月		重量法	自己
	41	陰イオン界面活性剤	○	0.2以下	1回/3月	1回/年	1回/年	1回/年	過去に検出されていないため1年に1回検査します	固相抽出-HPLC法	委託
	42	ジェオスミン	○	0.0001以下	原因藻類発生 時期に月に1回 以上	8,9月:1回/週 その他:1回/月	8,9月:1回/週 その他:1回/月	藻類発生時期 1回/月	安全で良質な水が作られているか確認のため、毎月検査します (各送水末端は、藻類が発生する恐れのある時期のみ) 原水と浄水出口は、カビ臭原因となる藻類が発生しやすい夏場の2 か月間は検査頻度を高め、週に1回検査します	PT-GC-MS法他告示法	委託
	43	2-メチルイソボルネオール	○	0.0001以下	原因藻類発生 時期に月に1回 以上	8,9月:1回/週 その他:1回/月	8,9月:1回/週 その他:1回/月	藻類発生時期 1回/月		PT-GC-MS法他告示法	委託
	44	非イオン界面活性剤	○	0.02以下	1回/3月	1回/年	1回/年	1回/年	過去に検出されていないため1年に1回検査します	固相抽出-吸光度法他告示法	委託
	45	フェノール類	○	0.005以下	1回/3月	1回/3月	1回/年	1回/年	過去に基準値の1/2を超えたことが無いため1年に1回検査します	固相抽出-誘導体化-GC-MS法他告示法	委託
	46	有機物(全有機炭素(TOC) の量)	×	3以下	1回/月	1回/平日	1回/平日	1回/週	安全で良質な水が作られているか確認のため、浄水出口は平日、送 水末端は週に1回検査します	全有機炭素計測定法	自己
	47	pH値	×	5.8~8.6	1回/月	1回/平日	1回/平日	1回/週		ガラス電極法	自己
	48	味	×	異常でないこと	1回/月	-	1回/日	1回/週	安全で良質な水が作られているか確認のため、浄水出口は毎日、送 水末端は週に1回検査します 臭気は、休日においても原水に油臭やカビ臭等の異常性がないか確 認します	官能法	自己
49	臭気	×	異常でないこと	1回/月	1回/平日	1回/日	1回/週	官能法		自己	
50	色度	×	5以下	1回/日	1回/平日	1回/日	1回/週	比色法、透過光測定法		自己	
51	濁度	×	2以下	1回/日	1回/平日	1回/日	1回/週		比濁法、積分球式光電光度法	自己	
水質管理目標設定項目	1	アンチモンおよびその化合物	-	0.02以下	-	1回/3月	1回/3月	1回/3月	水質基準項目に準じて3か月に1回検査します	ICP-MS法	自己
	2	ウランおよびその化合物	-	0.002以下(暫定)	-	1回/3月	1回/3月	1回/3月		ICP-MS法	自己
	3	ニッケルおよびその化合物	-	0.02以下	-	1回/3月	1回/3月	1回/3月		ICP-MS法	自己
	5	1,2-ジクロロエタン	-	0.004以下	-	1回/年	1回/年	-	過去に検出されていないため1年に1回検査します	PT-GC-MS法他通知法	委託
	8	トルエン	-	0.4以下	-	1回/年	1回/年	-		PT-GC-MS法他通知法	委託
	9	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	-	0.08以下	-	1回/年	1回/年	-		溶媒抽出-GC-MS法他通知法	委託
	10	亜塩素酸	-	0.6以下	-	1回/月	1回/月	1回/月	安全で良質な水が作られているか確認のため、毎月検査します	イオンクロマトグラフ法	自己
	12	二酸化塩素	-	0.6以下	-	-	-	-	消毒に二酸化塩素を使用していないため検査を省略します	イオンクロマトグラフ法	-
	13	ジクロロアセトニトリル	-	0.01以下(暫定)	-	-	1回/3月	1回/3月	水質基準項目に準じて3か月に1回検査します	溶媒抽出-GC-MS法	委託
	14	抱水クロラル	-	0.02以下(暫定)	-	-	1回/3月	1回/3月		溶媒抽出-GC-MS法	委託
15	農薬類(別表2参照)	-	検出値/目標値の 和が1以下	-	散布時期に月1 回	散布時期に月1 回	-	農薬の散布される春から秋にかけて、月に1回検査します	各農薬類ごとに定められた方法	委託	

別表1 水質検査項目および検査頻度

	番号	定期検査項目	省略 可否	基準値 (目標値) (mg/l)	基本検査頻度	実施検査頻度			設定理由	検査方法	自己/委 託検査の 区分
						原水 (取水流量計室)	浄水池 出口	各送水末端 3箇所			
水質管理目標設定項目	16	残留塩素	—	1以下	1回/日	—	1回/日	1回/週	安全確認のため、送水末端は週に1回、浄水出口は毎日検査します	DPD法	自己
	17	カルシウム、マグネシウム等 (硬度)	—	10以上100以下	1回/3月	1回/月	1回/月	1回/月	安全で良質な水が作られているか確認のため、毎月検査します	イオンクロマトグラフ法	自己
	18	マンガンおよびその化合物	—	0.01以下	1回/3月	1回/月	1回/月	1回/月		I C P - M S 法	自己
	19	遊離炭酸	—	20以下	—	1回/月	1回/月	1回/月			滴定法
	20	1,1,1-トリクロロエタン	—	0.3以下	—	1回/年	1回/年	—	過去に検出されていないため1年に1回検査します	P T - G C - M S 法他通知法	委託
	21	メチルtertブチルエーテル (MTBE)	—	0.02以下	—	1回/年	1回/年	—		P T - G C - M S 法他通知法	委託
	22	有機物等 (過マンガン酸カリウム消費量)	—	3以下	—	1回/週	1回/週	1回/週	安全で良質な水が作られているか確認のため、週に1回検査します	滴定法	自己
	23	臭気強度 (TON)	—	3以下	—	1回/月	1回/月	1回/月	安全で良質な水が作られているか確認のため、毎月検査します	官能法	自己
	24	蒸発残留物	—	30以上200以下	1回/3月	1回/月	1回/月	1回/月		重量法	自己
	25	濁度	—	1度以下	1回/日	1回/日	1回/日	1回/週	安全で良質な水が作られているか確認のため、浄水出口は毎日、送水末端は週に1回検査します	比濁法、積分球式光電光度法	自己
	26	pH値	—	7.5程度	1回/月	1回/平日	1回/平日	1回/週	安全で良質な水が作られているか確認のため、浄水出口は平日、送水末端は週に1回検査します	ガラス電極法	自己
	27	腐食性 (ランゲリア指数)	—	-1程度以上とし極力0に近づける	—	1回/月	1回/月	1回/月	安全で良質な水が作られているか確認のため、毎月検査します	計算法	自己
	28	従属栄養細菌	—	2,000/ml以下 (暫定)	—	1回/月	1回/月	1回/月		R 2 A 寒天培地法	自己
29	1,1-ジクロロエチレン	—	0.1以下	—	1回/年	1回/年	—	過去に検出されていないため1年に1回検査します	P T - G C - M S 法他通知法	委託	
30	アルミニウムおよびその化合物	—	0.1以下	1回/3月	1回/月	1回/月	1回/月	安全で良質な水が作られているか確認のため、毎月検査します	I C P - M S 法	自己	
その他の項目	1	水温	—	—	—	1回/日	1回/日	1回/週	毎日検査します	棒状温度計	自己
	2	アンモニア性窒素	—	—	—	1回/週	1回/週	1回/週	安全で良質な水が作られているか確認のため、週に1回検査します	吸光光度法、イオンクロマトグラフ法	自己
	3	紫外線吸光度 (E260)	—	—	—	1回/平日	1回/平日	1回/週	安全で良質な水が作られているか確認のため、浄水出口は平日、送水末端は週に1回検査します	吸光光度法	自己
	4	紫外線吸光度 (E220)	—	—	—	1回/平日	1回/平日	1回/週		吸光光度法	自己
	5	アルカリ度	—	—	—	1回/平日	1回/平日	1回/週		メチルレッド指示薬法	自己
	6	電気伝導率	—	—	—	1回/平日	1回/平日	1回/週		電極法	自己
	7	全窒素	—	—	—	1回/平日	1回/平日	1回/週		化学発光法	自己
	8	クリプトスポリジウム	×	—	—	1回/月	—	—		原水が大腸菌陽性であり、病原虫による汚染のおそれがあるため、原水について月に1回検査します	落斜蛍光顕微鏡
	9	ジアルジア	×	—	—	1回/月	—	—	落斜蛍光顕微鏡		委託
	10	大腸菌 (定量)	×	—	—	1回/月	—	—	原水が大腸菌陽性であり、病原虫による汚染のおそれがあるため、原水について月に1回検査します	特定酵素基質培地法	自己
	11	嫌気性芽胞菌	×	—	—	1回/月	—	—		ハッドフォード改良寒天培地法他通知法	委託
	12	銀	—	—	—	1回/3月	1回/3月	1回/3月	水質基準項目の基本検査頻度に応じて3か月に1回検査します	I C P - M S 法	自己
	13	バリウム	—	0.7	—	1回/3月	1回/3月	1回/3月		I C P - M S 法	自己
	14	ビスマス	—	—	—	1回/3月	1回/3月	1回/3月		I C P - M S 法	自己
	15	モリブデン	—	0.07	—	1回/3月	1回/3月	1回/3月		I C P - M S 法	自己
	16	ダイオキシン類	—	1pg - TEQ/L (暫定)	—	1回/年	1回/年	—		安全で良質な水が作られているか確認のため、年に1回検査します	固相抽出-G C - M S 法

別表2 水質検査項目および検査頻度（農薬類）

番号	項目	用途	目標値 (mg/l)	基本検査頻度	実施検査頻度			設定理由	測定方法	自己/委託 の区分
					原水(取水口)	浄水池出口	各送水末端3箇所			
1	1, 3-ジクロロプロベン (D-D)	殺虫剤	0.05	散布時期および 検出時期に 月1回以上	—	—	—		PT-GC-MS法、HS-GC-MS法	委託
2	2, 2-DPA (ダラボン)	除草剤	0.08		—	—	—		LC-MS法	委託
3	2, 4-D (2, 4-PA)	除草剤	0.02		—	—	—		固相抽出-誘導体化-GC-MS法、 固相抽出-LC-MS法	委託
4	EPN	殺虫剤	0.004		—	—	—		固相抽出-GC-MS法	委託
5	MCPA	除草剤	0.005		—	—	—		LC-MS法	委託
6	アシュラム	除草剤	0.9		—	—	—		固相抽出-HPLC法、固相抽出-LC-MS法	委託
7	アセフェート	殺虫剤、殺菌剤	0.006		1回/月(散布時期)	1回/月(散布時期)	—	散布時期 6月～8月	LC-MS法	委託
8	アトラジン	除草剤	0.01		—	—	—		固相抽出-GC-MS法	委託
9	アニロホス	除草剤	0.003		—	—	—		固相抽出-GC-MS法	委託
10	アミトラズ	殺虫剤	0.006		—	—	—		LC-MS法	委託
11	アラクロール	除草剤	0.03		—	—	—		固相抽出-GC-MS法	委託
12	イソキサチオン	殺虫剤	0.005		—	—	—		固相抽出-GC-MS法	委託
13	イソフェンホス	殺菌剤	0.001		—	—	—		固相抽出-GC-MS法	委託
14	イソプロカルブ (MIPC)	殺虫剤	0.01		—	—	—		固相抽出-GC-MS法	委託
15	イソプロチオラン (IPT)	殺虫剤、殺菌剤、 植物成長調整剤	0.3		—	—	—		固相抽出-GC-MS法	委託
16	イプロベンホス (IBP)	殺菌剤	0.09		—	—	—		固相抽出-GC-MS法	委託
17	イミノクタジン	殺虫剤、殺菌剤	0.006		—	—	—		固相抽出-HPLC-ポストカラム法、 溶媒抽出-HPLC- LC-ポストカラム法、固相抽出-LC-MS法	委託
18	インダノファン	除草剤	0.009		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	委託
19	エスプロカルブ	除草剤	0.03		—	—	—		固相抽出-GC-MS法	委託
20	エトフェンブロックス	殺虫剤、殺菌剤	0.08		1回/月(散布時期)	1回/月(散布時期)	—	散布時期 7月～9月	固相抽出-GC-MS法	委託
21	エンドスルファン (ベンゾエピン)	殺虫剤	0.01		—	—	—		固相抽出-GC-MS法	委託
22	オキサジクロメホン	除草剤	0.02		—	—	—		LC-MS法	委託
23	オキシ銅 (有機銅)	殺虫剤、殺菌剤	0.03		—	—	—		固相抽出-LC-MS法、LC-MS法	委託
24	オリサストロビン	殺虫剤、殺菌剤	0.1		—	—	—		固相抽出-GC-MS法	委託
25	カズサホス	殺虫剤	0.0006		—	—	—		固相抽出-GC-MS法	委託
26	カフェンストロール	殺虫剤、除草剤	0.008		—	—	—		固相抽出-GC-MS法	委託
27	カルタップ	殺虫剤、殺菌剤、除草剤	0.3		—	—	—		LC-MS法	委託
28	カルバリル (NAC)	殺虫剤	0.05		—	—	—		固相抽出-HPLC法、HPLC- ポストカラム法、固相抽出-LC-MS法	委託
29	カルボフラン	代謝物	0.005		—	—	—		HPLC-ポストカラム法、固相抽出-LC-MS法	委託
30	キノクラミン (ACN)	除草剤	0.005		—	—	—		固相抽出-GC-MS法	委託
31	キャブタン	殺菌剤	0.3		—	—	—		固相抽出-GC-MS法	委託
32	クミルロン	除草剤	0.03		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	委託
33	グリホサート	除草剤	2		1回/月(散布時期)	1回/月(散布時期)	—	散布時期 5月～10月	誘導体化-HPLC法、HPLC- ポストカラム法、誘導体化- 固相抽出-LC-MS法	委託
34	グルホシネート	除草剤、植物成長調整剤	0.02		1回/月(散布時期)	1回/月(散布時期)	—	散布時期 5月～9月	誘導体化-固相抽出-LC-MS法	委託
35	クロメプロップ	除草剤	0.02		—	—	—		LC-MS法	委託
36	クロルニトロフェン (CNP)	除草剤	0.0001		—	—	—		固相抽出-GC-MS法	委託
37	クロルピリホス	殺虫剤	0.003		—	—	—		固相抽出-GC-MS法	委託
38	クロロタロニル (TPN)	殺虫剤、殺菌剤	0.05		1回/月(散布時期)	1回/月(散布時期)	—	散布時期 5月～6月	固相抽出-GC-MS法	委託

別表2 水質検査項目および検査頻度（農薬類）

番号	項目	用途	目標値 (mg/l)	基本検査頻度	実施検査頻度			設定理由	測定方法	自己/委託 の区分
					原水(取水口)	浄水池出口	各送水末端3箇所			
39	シアナジン	除草剤	0.001	散布時期および 検出時期に 月1回以上	—	—	—		固相抽出—GC—MS法、LC—MS法	委託
40	シアノホス(CYAP)	殺虫剤	0.003		—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託
41	ジウロン(DCMU)	除草剤	0.02		—	—	—		固相抽出—LC—MS法	委託
42	ジクロベニル(DBN)	除草剤	0.03		1回/月(散布時期)	1回/月(散布時期)	—	散布時期 12月～1月	固相抽出—GC—MS法	委託
43	ジクロルボス(DDVP)	殺虫剤	0.008		—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託
44	ジクワット	除草剤	0.005		—	—	—		固相抽出—HPLC法、固相抽出—LC—MS法	委託
45	ジスルホトン(エチルチオメトン)	殺虫剤	0.004		—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託
46	ジチオカルバメート系農薬	殺虫剤、殺菌剤	0.005		1回/月(散布時期)	1回/月(散布時期)	—	散布時期 5月～8月	HS—GC—MS法	委託
47	ジチオピル	除草剤	0.009		—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託
48	シハロホップチル	除草剤	0.006		1回/月(散布時期)	1回/月(散布時期)	—	散布時期 5月～8月	固相抽出—GC—MS法	委託
49	シマジン(CAT)	除草剤	0.003		—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託
50	ジメタメトリン	除草剤	0.02		—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託
51	ジメトエート	殺虫剤	0.05		—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託
52	シメトリン	除草剤	0.03		—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託
53	ダイアジノン	殺虫剤、殺菌剤	0.003		—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託
54	ダイムロン	殺虫剤、殺菌剤、除草剤	0.8		1回/月(散布時期)	1回/月(散布時期)	—	散布時期 5月～8月	固相抽出—LC—MS法	委託
55	ダズメット、メタム(カーバム)および メチルイソチオシアネート	殺菌剤	0.01		—	—	—		PT—GC—MS法	委託
56	チアジニル	殺虫剤、殺菌剤	0.1		—	—	—		LC—MS法	委託
57	チウラム	殺虫剤、殺菌剤	0.02		—	—	—		固相抽出—LC—MS法	委託
58	チオジカルブ	殺虫剤	0.08		—	—	—		固相抽出—LC—MS法	委託
59	チオファネートメチル	殺虫剤、殺菌剤	0.3		1回/月(散布時期)	1回/月(散布時期)	—	散布時期 5月～8月	固相抽出—HPLC法、固相抽出—LC—MS法	委託
60	チオベンカルブ	除草剤	0.02		—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託
61	テフリルトリオン	除草剤	0.002		1回/月(散布時期)	1回/月(散布時期)	—	散布時期 5月～6月	LC—MS法	委託
62	テルブカルブ(MBPMC)	除草剤	0.02		—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託
63	トリクロピル	除草剤	0.006		—	—	—		固相抽出—誘導体化—GC—MS法、固相抽出—LC—MS法	委託
64	トリクロルホン(DEP)	殺虫剤	0.005		—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託
65	トリシクラゾール	殺虫剤、殺菌剤、 植物成長調整剤	0.1		1回/月(散布時期)	1回/月(散布時期)	—	散布時期 7月～9月	固相抽出—LC—MS法	委託
66	トリフルラリン	除草剤	0.06		1回/月(散布時期)	1回/月(散布時期)	—	散布時期 5, 6, 10, 11月	固相抽出—GC—MS法	委託
67	ナプロバミド	除草剤	0.03		—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託
68	パラコート	除草剤	0.005		—	—	—		固相抽出—LC—MS法	委託
69	ピペロホス	除草剤	0.0009		—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託
70	ピラクロニル	除草剤	0.01		1回/月(散布時期)	1回/月(散布時期)	—	散布時期 5月～6月	LC—MS法	委託
71	ピラゾキシフェン	除草剤	0.004		—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託
72	ピラゾリネート(ピラゾレート)	除草剤	0.02		—	—	—		LC—MS法	委託
73	ピリダフェンチオン	殺虫剤	0.002		—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託
74	ピリブチカルブ	除草剤	0.02		1回/月(散布時期)	1回/月(散布時期)	—	散布時期 5月～6月	固相抽出—GC—MS法	委託
75	ピロキロン	殺虫剤、殺菌剤	0.05	—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託	
76	フィプロニル	殺虫剤、殺菌剤	0.0005	—	—	—		固相抽出—LC—MS法	委託	

別表2 水質検査項目および検査頻度（農薬類）

番号	項目	用途	目標値 (mg/l)	基本検査頻度	実施検査頻度			設定理由	測定方法	自己/委託 の区分
					原水(取水口)	浄水池出口	各送水末端3箇所			
77	フェニトロチオン (MEP)	殺虫剤、殺菌剤、 植物成長調整剤	0.01	散布時期および 検出時期に 月1回以上	1回/月(散布時期)	1回/月(散布時期)	—	散布時期 5月～6月	固相抽出—GC—MS法	委託
78	フェノブカルブ (BPMC)	殺虫剤、殺菌剤	0.03		1回/月(散布時期)	1回/月(散布時期)	—	散布時期 7月～9月	固相抽出—GC—MS法	委託
79	フェリムゾン	殺虫剤、殺菌剤	0.05		—	—	—		LC—MS法	委託
80	フェンチオン (MPP)	殺虫剤	0.006		—	—	—		固相抽出—GC—MS法、固相抽出—LC—MS法	委託
81	フェントエート (PAP)	殺虫剤、殺菌剤	0.007		1回/月(散布時期)	1回/月(散布時期)	—	散布時期 7月～9月	固相抽出—GC—MS法	委託
82	フェントラザミド	除草剤	0.01		—	—	—		LC—MS法	委託
83	フサライド	殺虫剤、殺菌剤	0.1		1回/月(散布時期)	1回/月(散布時期)	—	散布時期 7月～9月	固相抽出—GC—MS法	委託
84	ブタクロール	除草剤	0.03		1回/月(散布時期)	1回/月(散布時期)	—	散布時期 5月～6月	固相抽出—GC—MS法	委託
85	ブタミホス	除草剤	0.02		—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託
86	ブプロフェジン	殺虫剤、殺菌剤	0.02		—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託
87	フルアジナム	殺菌剤	0.03		1回/月(散布時期)	1回/月(散布時期)	—	散布時期 5月～8月	LC—MS法	委託
88	ブレチラクロール	除草剤	0.05		1回/月(散布時期)	1回/月(散布時期)	—	散布時期 5月～6月	固相抽出—GC—MS法	委託
89	プロシミドン	殺菌剤	0.09		—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託
90	プロチオホス	殺虫剤	0.004		—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託
91	プロビコナゾール	殺菌剤	0.05		1回/月(散布時期)	1回/月(散布時期)	—	散布時期 5月～6月	固相抽出—GC—MS法	委託
92	プロビザミド	除草剤	0.05		—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託
93	プロベナゾール	殺虫剤、殺菌剤	0.05		1回/月(散布時期)	1回/月(散布時期)	—	散布時期 6月～8月	固相抽出—LC—MS法	委託
94	プロモブチド	殺虫剤、除草剤	0.1		1回/月(散布時期)	1回/月(散布時期)	—	散布時期 5月～6月	固相抽出—GC—MS法	委託
95	ベノミル	殺菌剤	0.02		—	—	—		固相抽出—LC—MS法	委託
96	ベンシクロン	殺虫剤、殺菌剤	0.1		—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託
97	ベンゾピシクロン	除草剤	0.09		1回/月(散布時期)	1回/月(散布時期)	—	散布時期 5月～6月	LC—MS法	委託
98	ベンゾフェナップ	除草剤	0.005		—	—	—		LC—MS法	委託
99	ベントazon	除草剤	0.2		—	—	—		固相抽出—誘導体化—GC—MS法、固相抽出—LC—MS法	委託
100	ベンディメタリン	除草剤、植物成長調整剤	0.3		1回/月(散布時期)	1回/月(散布時期)	—	散布時期 10月～11月	固相抽出—GC—MS法	委託
101	ベンフラカルブ	殺虫剤、殺菌剤	0.04		—	—	—		固相抽出—LC—MS法	委託
102	ベンフルラリン (ベスロジン)	除草剤	0.01		—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託
103	ベンフレセート	除草剤	0.07		—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託
104	ホスチアゼート	殺虫剤	0.003		—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託
105	マラチオン (マラゾン)	殺虫剤	0.7		1回/月(散布時期)	1回/月(散布時期)	—	散布時期 5月～8月	固相抽出—GC—MS法	委託
106	メコプロップ (MCP)	除草剤	0.05		—	—	—		固相抽出—誘導体化—GC—MS法、固相抽出—LC—MS法	委託
107	メソミル	殺虫剤	0.03		—	—	—		HPLC—ポストカラム法、固相抽出—LC—MS法	委託
108	メタラキシル	殺虫剤、殺菌剤	0.06	—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託	
109	メチダチオン (DMTP)	殺虫剤	0.004	—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託	
110	メトミノストロビン	殺虫剤、殺菌剤	0.04	—	—	—		固相抽出—GC—MS法、LC—MS法	委託	
111	メトリブジン	除草剤	0.03	—	—	—		固相抽出—GC—MS法、LC—MS法	委託	
112	メフェナセット	除草剤	0.02	—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託	
113	メプロニル	殺虫剤、殺菌剤	0.1	—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託	
114	モリネート	除草剤	0.005	—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託	

別表3 水源調査項目および検査頻度

	定期検査項目	ダム湖調査頻度 (4～11月)		河川表流水調査頻度						検査方法
		榑谷ダム (5, 7, 9, 11月)	広野ダム (4, 6, 8, 10月)	原水 取水流量計 室	日野川 八乙女 取水口	榑谷川 岩島橋	日野川 広野橋	日野川 燧橋	田倉川 社谷橋	
1	水温	1回/隔月	1回/隔月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	サーミスタ温度計
2	透明度	1回/隔月	1回/隔月	—	—	—	—	—	—	透明度板
3	pH	1回/隔月	1回/隔月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	ガラス電極法
4	濁度	1回/隔月	1回/隔月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	積分球式光電光度法
5	色度	1回/隔月	1回/隔月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	透過光測定法
6	可視部(VIS)吸光度 (E390)	1回/隔月	1回/隔月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	波長390nm、石英セル50mm
7	紫外線(UV)吸光度 (E260)	1回/隔月	1回/隔月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	波長260nm、石英セル50mm
8	紫外線(UV)吸光度 (E220)	1回/隔月	1回/隔月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	波長220nm、石英セル50mm
9	アンモニア性窒素	1回/隔月	1回/隔月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	吸光光度法、イオンクロマトグラフ法
10	電気伝導率	1回/隔月	1回/隔月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	電極法
11	アルカリ度	1回/隔月	1回/隔月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	メチルレッド指示薬法
12	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	1回/隔月	1回/隔月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	全有機炭素計測定法
13	塩化物イオン	1回/隔月	1回/隔月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	イオンクロマトグラフ法
14	溶存酸素飽和率(DO%)	1回/隔月	1回/隔月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	蛍光式(光学式)溶存酸素計
15	クロロフィルa	1回/隔月	1回/隔月	1回/月(*)	1回/月(*)	1回/月(*)	1回/月(*)	1回/月(*)	1回/月(*)	アセトン抽出吸光光度法
16	全窒素	1回/隔月	1回/隔月	1回/月(*)	1回/月(*)	1回/月(*)	1回/月(*)	1回/月(*)	1回/月(*)	ペルオキシニ硫酸カリウム分解法、紫外線吸光光度法
17	溶解性全窒素	1回/隔月	1回/隔月	1回/月(*)	1回/月(*)	1回/月(*)	1回/月(*)	1回/月(*)	1回/月(*)	ペルオキシニ硫酸カリウム分解法、紫外線吸光光度法 化学発光法
18	亜硝酸態窒素	1回/隔月	1回/隔月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	イオンクロマトグラフ法
19	硝酸態窒素	1回/隔月	1回/隔月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	イオンクロマトグラフ法
20	全リン	1回/隔月	1回/隔月	1回/月(*)	1回/月(*)	1回/月(*)	1回/月(*)	1回/月(*)	1回/月(*)	ペルオキシニ硫酸カリウム分解法、モリブデン青法
21	溶解性全リン	1回/隔月	1回/隔月	1回/月(*)	1回/月(*)	1回/月(*)	1回/月(*)	1回/月(*)	1回/月(*)	ペルオキシニ硫酸カリウム分解法、モリブデン青法
22	鉄	1回/隔月	1回/隔月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	ICP-MS法
23	溶解性鉄	1回/隔月	1回/隔月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	ICP-MS法
24	マンガン	1回/隔月	1回/隔月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	ICP-MS法
25	溶解性マンガン	1回/隔月	1回/隔月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	ICP-MS法
26	カルシウム硬度	1回/隔月	1回/隔月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	イオンクロマトグラフ法
27	総硬度(カルシウム、マグネシウム等)	1回/隔月	1回/隔月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	イオンクロマトグラフ法
28	遊離炭酸	1回/隔月	1回/隔月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	滴定法
29	生物試験(プランクトン)	1回/隔月	1回/隔月	—	1回/月	—	—	—	—	光学顕微鏡
30	ジェオスミン	7・9月のみ 1回/月	8・10月のみ 1回/月	—	7～10月のみ 1回/月	7～10月のみ 1回/月	7～10月のみ 1回/月	—	—	PT-GC-MS法他告示法(分析外部委託)
31	2-メチルイソボルネオール	7・9月のみ 1回/月	8・10月のみ 1回/月	—	7～10月のみ 1回/月	7～10月のみ 1回/月	7～10月のみ 1回/月	—	—	PT-GC-MS法他告示法(分析外部委託)

(*)：ダム湖調査(4～11月)に実施する。

<備考1>：ダム湖調査は、表層・中間層・底層の3検体を採水し各項目を検査する。(ただし、水温と溶存酸素飽和率は現地にて水深(5m間隔)毎に測定)

<備考2>：冬期間は、ダム湖直下の榑谷川(岩島橋)と日野川(広野橋)の調査を積雪状況等により中止する場合がある。